

低い土地のくらし

キーワード

- ① 輪中
- ② 治水工事
- ③ 戦時中
- ④ 水屋

① 輪中：洪水から集落を守るため、堤防を周りに囲んだ地域のこと。

② 治水工事：戦時中、戦時中では軍人が来たから、堤防を削って身を守っていた。

④ 水屋：水害に備えて、水が来たら避難する場所が、水害に備えて、水が来たら避難する場所が、水害に備えて、水が来たら避難する場所が...

海津市の農産物

キーワード

- ① 稲がなぜ面積が広いのか
- ② 野菜や果物の面積はなぜ広いのか

稲にくらべて、野菜や果物の面積が小さいか、なんで??

海津市の野菜の生産量1位とは! 冬はトマト!! 夏はとうもろこし!!

感想

私は、野菜や果物の面積が少なかったのは、少なくていいと思ってる。でも、それはいいことではない。水害から守るために田んぼを削って、野菜や果物の面積を増やした方がいいと思う。

水害とたたか、きた町岐嶺県海津市

キーワード

- 水害
- 堤防
- 輪中
- 治水

水害は、1991年の大水害から始まりました。堤防が壊れて、水が家の中に入りました。水害は、1991年の大水害から始まりました。堤防が壊れて、水が家の中に入りました。水害は、1991年の大水害から始まりました。堤防が壊れて、水が家の中に入りました。

水害は、1991年の大水害から始まりました。堤防が壊れて、水が家の中に入りました。水害は、1991年の大水害から始まりました。堤防が壊れて、水が家の中に入りました。水害は、1991年の大水害から始まりました。堤防が壊れて、水が家の中に入りました。

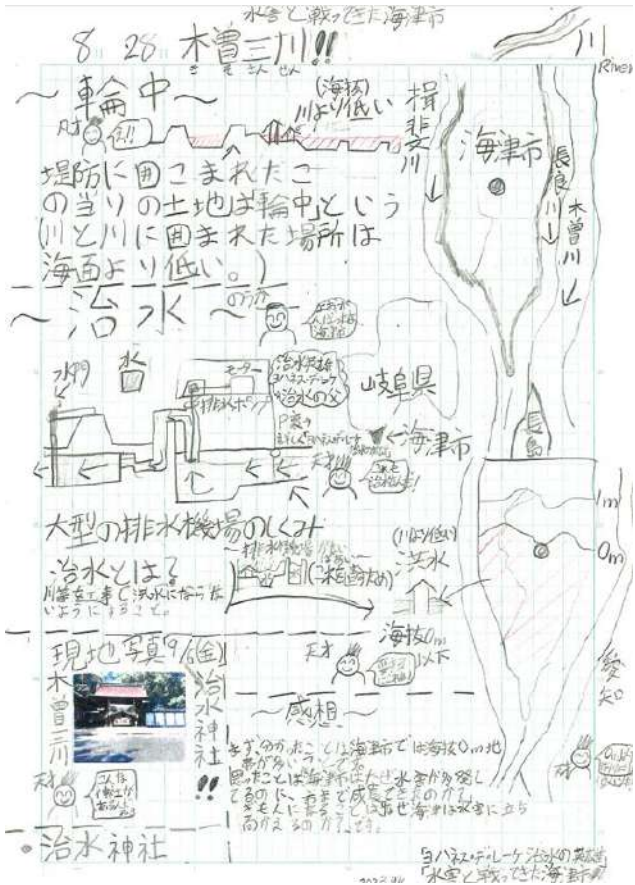
大きな水害は、毎年6月がピークです。水害は、毎年6月がピークです。水害は、毎年6月がピークです。水害は、毎年6月がピークです。

今も水害に、そなえて水防演習をしています。

水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。

水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。

水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。水害は、家よりも高く、石垣を組んで家を守る。



低い土地のくらしの工夫

★もくじ★

①輪中 →
 ②堀田農業 ↓
 ③輪中内 ↓
 ④まとめ感想 ↓

①輪中
 輪中とは、土地が低く川の近い土地に作られる堤防の事で、川の氾濫や海水の逆流などで土地がぬかるのを防ぐ役割。

②堀田農業
 堀田農業とは、輪中のなかの農業のこと。稲作は、水が溜まるので、昔の家の天井には、土が舟かあがります。氾濫するし上げ舟を使ったりしてました。今は、車が走るほど堤防が強いので大丈夫です。

③輪中内のくらし
 昔の輪中は強度が非常に弱く、もぐちみみ氾濫してしまったり、家の天井には、土が舟かあがります。氾濫するし上げ舟を使ったりしてました。今は、車が走るほど堤防が強いので大丈夫です。

感想
 低い土地、上げ舟にあがっていた。天候によって舟を動かすのは、大変だった。

いそ

ばんしん(ぼん) 完成日 9.11

海津市のくらし

キーワード
 ①治水 ②水害 ③輪中 ④堤防

海津市が長年水害に悩まされてきた理由
 ・木曾三川に囲まれているから
 ・土地が川よりも低いから

どのよつたしで水害に備えてきたのか	
江戸時代	・輪中 堤防で輪のように囲んだ地域。輪中の周りには浸水して、輪中の中の地域は浸水しない。 ・水屋 高い石垣の上に水屋を建てる。水が引くと水屋の中を住む。飲み水や食料をたくわえてきた。
明治時代	・水工事 木曾三川を分ける工事をした。この工事のおかげで水害が少なくなった。

次のページからは海津市の歴史や文化について説明していきます!

完成日 9.11

海津市のくらしの工夫

輪中の中に住んでいる人たちが定期的に堤防の整備をしている。

雨をこいで輪中の中に水が入ると、水がたまる。排水機場で水を排出している。

感想 思ったこと、まとめ
 海津市の人たちは、今までずっと海抜-1.5mの場所に住むと色々な工夫をしてきた。そこまでする場所に住むと大変なのかもしれない。

水害を防ぐための工夫

キーワード
 輪中
 堤防
 排水機
 水屋

排水機
 ・大雨などで輪中に水がたまり、水が溢れ出すのを防ぐために、排水機を設置する。水がたまりやすくなる可能性がある。

輪中 洪水が家屋などを浸すため、周囲を**堤防**で囲った土留めの家。

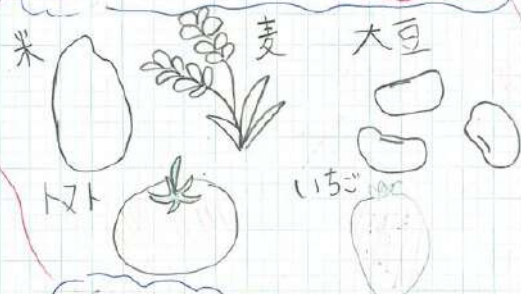
堤防
 河川や海洋が家や畑を浸すのを防ぐために、河川や海洋に沿って土留めを築く。

水屋
 水害の被害を防ぐために、水がたまりやすい場所に**水屋**を建て、水がたまりやすくなる。



感想
 水害がひどいところでは、おびて地味な人たちが多く見られる。水害がひどいところでは、おびて地味な人たちが多く見られる。

輪中での農業



輪中にもたらされる豊かな水と肥沃な土壌で、様々な農業を営むことができる。

農業の仕方

水で囲まれているため、水田の稲作が中心。下流方向の土地は、稲作の収穫が高い。

伊勢湾台風 (手ぬし)

この台風の影響で、死者が181人となり長島町の海抜は4mになっていて輪中を浸す台風で

海津市の人々のくらし

- ★keyword★
- ヨハネス・デ・レーケ
 - 水屋
 - 治水
 - 明治時代改修工事
 - 輪中
 - 農業

かつての海津市
 揖斐川と木曾川と長良川がたがいにまざりあっていたため、川がはんらんし大雨が降ると大きな被害をもたらしていた。

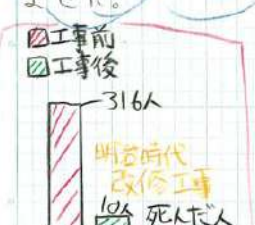
明治時代改修工事
 木曾三川を完全に分流する工事。この工事では、ヨハネス・デ・レーケが25年をかけて工事し、海津市の洪水が大きく減った。

なぜオランダ? オランダは海抜0mのところが多く、海津市と近い地形だから。

現在の海津市
 現在の海津市では低い土地を生かした、活動を行っている。



伊勢湾台風
 伊勢湾台風は、東海地方を中心に被害をおよぼした。今回見学に行った長島輪中にはおよそ4mの洪水がおしよせた。



感想
 農業やボートレースのことなど、よく知らなかったところもあって、調べると面白かった。また、輪中のさつで聞いた伊勢湾台風の被害のことなどが心に残っている。



キーワード

- ① 輸中
- ② 治水
- ③ 堤防

水害と隣り合わせの町津市

① 輸中
輸中とは洪水が来る
集落や耕地を守る
ため周田を堤防で
囲んだ地域のこと

② 治水
治水は川の流れ
水や水路などを
改良して水害を
防ぎたい産業に
利用

③ 堤防
堤防とは、水中高水
から川を隔てるために
つくられる。

水と、津市にすむ人の
水害から身を守る活動
をしていく人



水害の宿敵

キーワード

- 水害
- 輸中
- 田んぼ
- 治水

水害が田んぼを
すくうの準備が
あつた。



川の流れや水路
を改良して水
害を防ぐ産業
に利用できるよ
うにすること
が治水といふ

フハネス・デ
レーケ
治水工場の
恩人の
とよき水害
を防ぐため
に三つの川
をわける工
事をした人。

理想
への橋が何百年も水害と戦い
努力するのに感動しました。いつまで
もあきらめないで頑張ってください



キーワード

- ① 輸中
- ② 治水
- ③ 水害
- ④ 堤防

輸中 川がりの上流
が、洪水が来た
とき、水が
集まる



⑤ 水害
昔の人は、
水害を防ぐ
ために、
堤防を
つくった。

⑥ 堤防
堤防は、川
の水が、
集まる
ところを
防ぐ



⑦ 保木
保木の
役割

海抜0mの戦い

輸中

治水

水害

堤防

保木

母家

水害とたたかってきた海津市

キーワード
 ① 輪中
 ② 海ぼう
 ③ 堤防
 ④ 水屋
 ⑤ 農業


① 輪中
 輪中とは島のまわりの浅瀬で、人が乗って移動できる。人や物を運ぶのに使われる。

② 海ぼう
 海ぼうとは海からの高さをいいます。海ぼうは0m)。

③ 堤防
 堤防とは津波から家を守るために築かれます。

④ 水屋
 水屋とはいつか水が来たら、ここで避難できる家です。

⑤ 農業
 海津市には米、大豆、野菜などがあります。



⑥ 田舎農業
 田舎農業は土を動かす場所が少なく、水害に弱い。水害が来ると、田舎農業は大きな被害を受ける。

感想
 海津市など、低い土地は堤防がないと、水が来ると大変なことになる。海津市は農業が盛んなので、水害が来ると大きな被害を受ける。

木曾三川の歴史


キーワード
 水害
 輪中
 堤防
 感想

水害とは、大雨による洪水のことです。水害が来ると、家や畑が壊れることがあります。

輪中は、川や湖の浅瀬に架かる舟で移動できる乗り物です。

堤防は、川や湖の水が溢れるのを防ぐために築かれます。

感想
 水害が来ると、大変なことになる。海津市は、水害に強い家や乗り物がある。水害が来ると、海津市は大きな被害を受ける。



木曾三川の歴史
 木曾三川は、長らくの歴史がある。水害が来ると、大きな被害を受ける。海津市は、水害に強い家や乗り物がある。

洪水から所を守りきれ!!

洪水が起きたときは2ヶ月くらいは引かない。そのための工夫

「もう水が町に来てほしくない!!」だから「堤防」がある

たけど「堤防」がこわれてしまうことがある。

だからそういうときに備えて、「堤防」の工夫もあるのですね!!

洪水で家がしずむ。そのためにふつうの家より高い「水屋」がある。中は倉庫になっていて、避難するのですね!!

他にも「水防訓練」や「洪水のときの移動用」に「小舟」があるのですね!!



